

コロンビア月例報告（7月分）

経済情勢

2017年9月

在コロンビア日本国大使館

E-mail : info@ba.mofa.go.jp

I 概要

【ポイント】

- 27日、コロンビア中央銀行は役員執行会議を行い、政策金利を5.75%から5.50%に引き下げることを決定。
- アビアンカ航空は、7月27日よりボゴタ-カラカス路線及びリマ-カラカス路線の運航休止を発表。
- 30日、当国カリにて太平洋同盟サミットが開催された。

【本文】

II 主な出来事

<国内情勢>

（1）経済見通し（15日及び26日、当地紙報道）

フェデサロジョ（シンクタンク）は、建設分野の見通し、4Gプロジェクトの実行に係る懸念、武装集団による石油インフラへの攻撃といった国内要因、米国の通商政策及びエクアドルやベネズエラの経済成長減速といった対外要因を考慮して、本年のコロンビアの国内総生産の成長率を2%に引き下げた。

（2）政策金利（30日、コロンビア中央銀行プレスリリース）

27日、コロンビア中央銀行は役員執行会議を行い、政策金利を5.75%から5.50%に引き下げることを決定した。同決定は、本年の消費者物価指数の低下が続いており、6月の同指数が3.99%になったこと、2017年及び2018年のインフレ予想がそれぞれ4.28%と3.52%になったことを踏まえ、決定がなされた。

（3）コロンビアでの口蹄疫発生（16日、当地紙報道）

16日、当地紙は、客月にアラウカ県タメ市において発生が確認された口蹄疫がクンディナマルカ県ジャコビ市においても、新たに136の家畜が口蹄疫に感染した。コロンビア農牧庁（ICA）のマルティネス長官は、「ペルー、チリ、エクアドルはコロンビアの牛肉に対して禁輸措置を講じており、続いてパナマ、蘭領キュラソー、ロシアも禁輸措置を講じた。さらに今週金曜日（21日）からはメキシコが乳製品の禁輸措置を講じる」と述べた。

(4) アビアンカ航空のボゴタ-カラカス路線及びリマ-カラカス路線の運行休止 (27 日, 当地紙報道及びアビアンカ航空プレスリリース)

アビアンカ航空は, 運航の安全性と保安面の観点から, 7 月 27 日よりボゴタ-カラカス路線及びリマ-カラカス路線の運航を休止する旨発表した。政府筋によると, 運行休止の主な理由として, ベネズエラで供給される燃料の質への管理に対する懸念が挙げられている。

(5) 第 12 回太平洋同盟サミット (28 日, 29 日及び 30 日, 当地紙報道及び外務省プレスリリース)

30 日, 当国カリにて太平洋同盟サミットが開催された。メキシコ, コロンビア, ペルー及びチリは, 経済統合を強化するという決意を表明した。カリ宣言は, オーストラリア, カナダ, NZ 及びシンガポールに太平洋同盟準加盟国としての地位を与えるための交渉開始を歓迎するものである。サントス大統領は準加盟国の創設により「このサミットは新たな一章を開いた」と述べた。

(6) 2018 年会計年度の国家予算限度額の国会承認 (29 日, 当地紙報道)

カルデナス財務・公債大臣は, 2018 年度の国家予算限度額に係る法案を国会にて承認した。予算限度額は, 2017 年度の 1%増の 235.6 兆ペソ (約 798 億ドル) となる見込みである。

<対外経済関係>

(1) 対韓国関連 (30 日, 当地紙報道)

Kim-Doo-sik 駐コロンビア韓国大使は, 当地エル・ティエンポ紙のインタビューを受け, 「世界における韓国の貿易が微増する中, 韓国コロンビア FTA 発効後, 両国間の貿易は飛躍的に増加した。コーヒー, コーヒー抽出品, フェロニッケル, 殺虫剤, 花卉及び原材料品といった同 FTA の恩恵を受けている製品の輸入増加により, コロンビアから韓国への輸入量は約 145%増加した。」旨述べた。

<経済指標>

(1) 経済活動全般

(ア) 実質工業生産指数 (DANE 発表)

5月の実質工業生産指数(加工コーヒー豆を除く)は前年同月比▲0.6%であった。

(イ) 実質小売売上高指数 (DANE 発表)

5月の実質小売売上高指数は前年同月比▲0.5%であった。

(ウ) 消費者信頼感指数 (Fedesarrollo 発表)

6月の消費者信頼感指数(ICG)は、▲11.7%と前月(▲16.9%)を5.2ポイント上回り、前年同月▲11.3%を0.4ポイント下回った。

(2) 産業動向

(ア) 原油生産量 (鉱山・エネルギー省発表)

6月の石油生産量は日量85.7万バレルであり、前年同月比▲3.5%となった。

(イ) コーヒー

(i) 生産 (コーヒー生産者連盟 (FNC) 発表)

FNC加盟コーヒー生産者による5月のコーヒー生産量は105万袋(1袋=60kg)となり、前年同月比▲9.5%となった。

(ii) 価格 (国際コーヒー機関発表)

6月のコロンビア産マイルド・アラビック・コーヒーの価格は月平均1ポンド=1.22ドル(前月は同1.25ドル、前年同月は同1.57ドル)であった。

(3) 物価・雇用 (DANE 発表)

(ア) 物価

6月の消費者物価上昇率は0.11%、生産者物価上昇率は▲0.5%であった。

(イ) 雇用

6月の全国平均失業率は8.7%と、前年同月の8.9%より0.2ポイント改善した。また、主要13都市の平均失業率は10.8%と、前年同月の10.2%より0.6ポイント悪化した。

(4) 貿易収支 (DANE 発表)

5月の貿易収支(FOB)は、1.86億ドルの赤字であった。輸出(FOB)全体では、前年同月比24.6%の33.85億ドル、輸入(CIF)全体では、前年同月比5.7%の37.28億ドルとなった。

III 主な経済指標

(1) 経済活動指数 (単位：％，出所：DANE)	2016/5	2017/3	2017/4	2017/5
(ア) 実質工業生産指数 (前年同月比)	4.5	4.8	-6.8	-0.6
(イ) 実質工業売上高指数 (同)	4.5	3.2	-5.1	-1.9
(ウ) 実質小売売上高指数 (同)	-0.5	1.9	2.0	-0.5
(エ) 新規建設着工承認面積 (単位：万㎡)	244.6	199.5	180.5	191.5
(2) 失業率 (単位：％，出所：DANE)	16/6	17/4	17/5	17/6
(ア) 全国平均	8.9	8.9	9.4	8.7
(イ) 主要13都市平均	10.2	10.8	10.2	10.8
(3) 消費者物価上昇率 (単位：％，出所：DANE)	16/6	17/4	17/5	17/6
(ア) 前月比	0.48	0.47	0.23	0.11
(イ) 前年同月比	8.6	4.66	4.37	3.99
(4) 政策金利 (単位：％，出所：中央銀行)	16/6	17/4	17/5	17/6
	7.50	6.50	6.25	5.75
(5) 為替 (対ドル為替レート) (単位：ペソ，出所：中央銀行)	16/6	17/4	17/5	17/6
(ア) 月初	3,089.65	2,885.57	2,947.85	2,921.00
(イ) 月末	2,916.15	2,947.85	2,920.42	3,038.26
(ウ) 最高値	3,117.83	2,947.85	2,967.44	3,053.90
(エ) 最安値	2,897.53	2,837.90	2,873.22	2,894.72
(6) 株式指数COLCAP (単位：ポイント，出所：COLCAP)	16/6	17/4	17/5	17/6
(ア) 月初	1,301.18	1,368.39	1,373.17	1,442.83
(イ) 月末	1,313.18	1,371.54	1,439.48	1,462.90
(ウ) 最高値	1,333.48	1,378.28	1,458.09	1,464.77
(エ) 最安値	1,301.18	1,362.33	1,370.13	1,435.12
(7) 貿易 (単位：百万ドル，出所：DANE)	16/5	17/3	17/4	17/5
(ア) 輸出額 (FOB)	2,683.5	3,209.6	2,612.4	3,385.1
(イ) 同 年内累計	11,588.1	8,611.1	11,290.9	14,669.4
(ウ) 輸入額 (CIF)	3,427.4	4,123.2	4,033.3	3,727.5
(エ) 同 年内累計	17,042.3	11,300.1	15,333.4	19,060.9
(8) 労働者送金 (単位：百万ドル，出所：中央銀行)	16/6	17/4	17/5	17/6
	387.5	385.9	484.9	488.0
(9) ガソリン価格 (単位：ペソ，出所：鉱山・エネルギー省)	16/6	17/4	17/5	17/6
注：ポゴタのレギュラーガソリン1ガロン当たり	7,803	8,433	8,544	8,544
(10) 自動車販売台数 (単位：台，出所：ECONOMETRIA)	16/6	17/4	17/5	17/6
(ア) 単月	20,589	17,098	19,920	19,841
(イ) 年内累計	117,099	73,340	93,260	113,101